

第12回 Summit Conference for The Small Museum Association

小さいとこサミット in 飛騨

9/3日  
9/4月

#### 小規模ミュージアムのつどい

自然系や人文系など、様々な分野を対象としたミュージアムが各地にあり、日々活動しています。それらの多くは、職員が数名という小規模な施設。それぞれの持つ力は大きいとはいえません。そこで、「小規模ミュージアム＝小さいとこ」に関わっている人や、応援したい人が集まって「小さいとこ」の魅力を発信し、それぞれの交流や情報交換、支援など、みんなで集まって協力しよう！というのが、この小規模ミュージアムネットワーク(＝小さいとこネット)。その交流活動として、年1回開催されるのが「小さいとこサミット」です。



イラスト: 西澤真樹子

#### ＜地域を語る コレクションの意味と魅力＞

それぞれの地域にはそれぞれの暮らしと歴史があります。それぞれの暮らしにはそれぞれの民俗資料が、それぞれの歴史にもそれぞれの歴史資料があります。しかし身近な暮らしや歴史の資料は、身近すぎてその価値が見えません。そこで、地域を語るものとして、地域の資料館、博物館が保存している資料・コレクションの価値を、日本全国から集まる博物館関係者たちが、分野を超えてわちゃわちゃと語り合うことで再発見してみましよう。

今回、第12回サミット会場となる岐阜県飛騨市は、高齢化率が4割の自治体です。そんな飛騨市にある「飛騨みやがわ考古民俗館」は年間30日のみの開館で、固定電話もありません。しかしながら、博物館と所蔵資料などの地域資源を活用して、街の振興や関係人口を増やすことが飛騨市の存続に不可欠であると認識しています。このことは、今後どの地域にも起こりうる課題でもあります。そこで、今回のサミットでは、飛騨で資料の価値の再発見と、その活用方法を創造することを通じて、小規模ミュージアムが地域に貢献できることが何かを考えます。

#### テーマ: 地域を語る コレクションの意味と魅力

日程: 令和5(2023)年 9月3日(日)、4日(月)

会場: 飛騨みやがわ考古民俗館・飛騨市役所

主催: 小規模ミュージアムネットワーク(小さいとこネット)

飛騨市、飛騨市教育委員会

共催: 岐阜県博物館協会

後援: (公財)日本博物館協会、全日本博物館学会、日本ミュージアム・マネジメント学会、日本展示学会、(特非)西日本自然史系博物館ネットワーク

対象: 小さいとこネット会員、博物館等施設関係者、大学等教育機関、その他関心のある方

定員: 9月3日(日)飛騨みやがわ考古民俗館でのワークショップ 50名(先着順)

9月4日(月)小さいとこサミット 50名、オンラインの方は 100名(先着順)

#### ◆小さいとこサミット プログラム

9月3日(日)会場: 飛騨みやがわ考古民俗館(定員50名)

12:52 最寄りの打保駅に到着→徒歩で移動

13:10~17:00 進行 三好 清超(飛騨市教育委員会文化振興課 学芸員)、西澤 真樹子(大阪自然史センター)  
飛騨みやがわ考古民俗館を見学後、班に分かれ収蔵資料の活用方法を考える・無人開館について考えるワークショップを行い、活用方法についてはプログラムを作成します。4日午後の総合討論で、班ごとに成果を報告します。

17:00 車の人は各自移動(乗り合わせてください)+列車移動

18:30~21:00 情報交換会(飛騨古川 FabCafe Hida)

9月4日(月)会場:飛騨市役所(定員50名)

+当日はzoom視聴も実施(先着100名)、後日一部をYoutube配信予定です。

9:30~10:00 受付

10:00~10:05(5分) 総合司会 垣内敬造(篠山チルドレンズミュージアム 館長)

開会のあいさつ 野村賢一(飛騨市教育委員会事務局長)

10:05~10:15(10分)

趣旨説明及び小規模ミュージアムネットワークの紹介

高田みちよ(高槻市立自然博物館(あくあびあ芥川)主任学芸員)

小さいとこ新ロゴ発表

垣内敬造

10:15~10:45(30分)

飛騨市における博物館の位置づけ、飛騨みやがわ考古民俗館の紹介・石棒クラブの紹介、オンライン事業の事例  
都竹淳也(飛騨市長)

それを受けてのコレクションの課題など

三好 清超(飛騨市教育委員会文化振興課 学芸員)

10:45~12:30(105分)

博物館のコレクションの意味と魅力

各分野のコレクションの状況紹介(各5~10分程)+パネルディスカッション

司会 渡邊淳子(NPOラオスのこども)

① 四方 圭一郎氏(飯田市美術博物館 学芸員)

② 川端 典子氏(富山県朝日町 まいぶんKAN 学芸員)

③ 高木 叙子氏(滋賀県立安土城考古博物館 学芸員)

④ 児玉 利一氏(諏訪市博物館 学芸員)

⑤ 五月女 賢司(大阪国際大学 准教授)

12:30~13:30(60分)

昼休憩

午前中の発表への質問を付箋で記入

ポスター発表・マスキングテープ発表

13:30~14:30(1時間)

総合討論 博物館のコレクションについて意見交換

司会 垣内 敬造、中尾智行(文化庁)

14:30~14:50(20分)

前日の資料活用を考えるワークショップ報告

趣旨説明 三好 清超

14:50~15:10(20分)

総括 中瀬 勲氏(兵庫県立人と自然の博物館 館長)

五月女 賢司

15:10~15:20(10分)

資料活用を考えるワークショッププラン表彰 平田直久(振興事務所長)・沖畑康子(飛騨市教育長)

15:20~15:30(10分)

閉会あいさつ 沖畑 康子

#### ◆ポスター発表 (テーマは自由)

4日昼休憩中に、市役所会議室の壁で行います。使える壁のサイズはB1(幅728mm × 高さ1030mm)以下。

(マステのみで貼って下さい。養生テープ、押しピン不可)

ポスター・グッズは当日持参、事前の郵送は可(着払い不可)

飛騨市教育委員会事務局文化振興課 三好 清超宛に送付ください。

〒509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号

TEL 0577-73-7496

#### ◆マスキングテープ発表会

足寄動物化石博物館の新村さんの呼びかけにより、オリジナルマスキングテープを作られた方は持参ください。

見せ合いっこ&交換会をしましょう。ポスター発表会場で行います。

#### ◆情報交換会について

1日目の9月3日(日)に情報交換会を行います。

18:30～21:00頃 飛騨古川駅周辺で実施

場所:FabCafe Hida (<https://fabcafe.com/jp/hida/>)

参加費:6～7000円

※FabCafe Hidaは宿泊可能です。

※午後11時まで高山行きのバスがあり(11時半頃高山着)

宿は…飛騨古川駅周辺で

<https://www.hida-kankou.jp/reserve>

#### ◆合同ミュージアムショップ

今回は合同ミュージアムショップはありません。オリジナルグッズを紹介したい方はポスター発表で行ってください。通販先の情報をQRコードで掲示することは可能です。

#### ◆申込

申し込みフォームに入力してください

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSetNcJDw3zZN0cVfXQuQfbMAUquyaptNElur63\\_eyYVj0QEw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSetNcJDw3zZN0cVfXQuQfbMAUquyaptNElur63_eyYVj0QEw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0)

\* 飛騨に来られる方

令和5(2023)年8月25日(金)までに申込ください。

定員は50名です。申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

\* ZOOM視聴のみ:

令和5(2023)年8月31日(木)までに申込ください。

8月25日(金)までに申し込んでいただければ参加者名簿に掲載されます。

#### ◆アクセス

公共の交通機関でお越しの方は運行時間にご注意ください！

9月3日(日) 13:10～ 飛騨市みやがわ考古民俗館でのワークショップ

〒509-4533 岐阜県飛騨市宮川町塩屋104

<https://www.city.hida.gifu.jp/map/s077.html>

TEL 0577-73-7496(飛騨市教育委員会事務局文化振興課)

車で来られる方は直接お越しください。駐車場は民俗館前にあります。

国道360号沿いです。(無料)

JRでお越しの方は12:52に高山本線「打保駅」着の普通電車があります。打保駅から民俗館までは徒歩10分程度です。当日は職員(orスタッフ)が引率します。

関東・関西方面からは東海道新幹線名古屋経由となります。

名古屋8:43発の特急ワイドビューひだ3号で高山10:58着<乗換>12:01発の普通電車猪谷行で打保12:52着。

9月3日(日)の宿泊

飛騨古川駅前にはホテル、旅館があります。各自で予約してください。

なお、宿泊施設に限りがありますので、お知り合い同士で相部屋を予約していただくと大変助かります。

[https://www.hida-kankou.jp/reserve/type\\_srch/d.html](https://www.hida-kankou.jp/reserve/type_srch/d.html)

情報交換会場のFabCafe Hidaを予約しています。

相部屋でよければ先着15名(男女別で8名・8名)の受け入れが可能です。

ご希望の方は直接、三好にご連絡ください。

miyoshi-seityou@city.hida.lg.jp

申し込み締め切りは8月25日(金)です。

9月4日(月)の帰りの汽車

飛騨古川16:10発の普通美濃太田行で高山16:27着<乗換>16:33発の特急ワイドビューひだ18号で名古屋19:06着、18:27発の特急ワイドビューひだ20号で名古屋21:03着、があります。これ以降だと東京、大阪へはその日のうちに帰れませんのでご注意ください。

◆問合せ

\* サミットに関してのお問い合わせ

高槻市立自然博物館(あくあびあ芥川) 高田みちよ

E-mail takadaaquapia@gmail.com

TEL 072-692-5041(あくあびあ芥川代表)

\* アクセス・会場に関してのお問い合わせ

飛騨市教育委員会事務局文化振興課 三好 清超

E-mail miyoshi-seityou@city.hida.lg.jp

TEL 0577-73-7496 FAX 0577-73-7497

〒509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号

HP <https://www.city.hida.gifu.jp/>